

## ゲストティーチャー講演会を開催しました。(その2)

ちょっと恥ずかしいですが、書きます。上谷が「中学校の先生になりたい!」と思ったのは中3の時です。キッカケは秋の新番組として始まった『3年B組金八先生』。金曜日の夜8時からオンエアで金八というネーミングはさておき、彼に憧れたからに他なりません。それまでも学園ドラマが好きでよく観てました。『夕陽丘の総理大臣』とか『我ら青春』とか『飛び出せ青春』とか。高校が舞台で主人公の先生は背が高くスポーツ万能でかっこよくて感じ。自分とはかけ離れているので、観てましたが「先生になりたい!」とは思いませんでした。



(美容師)



(カメラマン)

そこへ金八さんの登場です。ビックリしましたよ。どこから見てもおおよそ「かっこいい」とはかけ離れたルックス。これまでの先生像と全く違うやん。中3の時の担任の先生にちょっと近かったかな。担任の先生がこんなドラマが始まったから観なさい!って教えてくださったんです。だから初回は観てません。2回目からは観ましたね。引き込まれました。で気づいたら「自分も金八さんみたいになりたい!」って思っていました。そこからは中学校教師を目指す道が始まったって訳です。

みなさんが将来を考える時に、上谷としては何か夢を持ってほしいです。本校の学校教育目標

は「予測困難な時代をたくましく生き抜き、よりよい社会の創り手となる生徒の育成」ですね。急速に社会が変化し、それとともに働き方も変わってきていますが、根底にあるものは変わらないと思います。「自分はどうしたいのか。どうありたいのか。」をしっかり持っていることが大切だと思うんです。それがすなわち「夢」ということになるんじゃないかな。



(弁護士)



(消防士)

柔道整復師のさんは「たくさんの素晴らしい個性の生徒さんに触れあえて、こちらでもパワー頂きました。生徒さんみんなが夢を叶えて行けるよう応援しております。」とメッセージをくださっています。

トリマーさんからこんな話を伺いました。「私の予想では女子ばかりだと思っていたら数人男子がいました。彼らが教材の荷物を持ってくれた時、希望外れちゃった?」って聞いたらその中の子が「僕、トリマー第一希望です!」と。「え!消防士とかカメラマンとかもあったやろうに」と言う「僕、興味あるんです!」と。嬉しかったなあ。

これっていいですね。興味を持つことは何より大切です。今回来ていただいた10職種以外にもたくさん仕事はあります。「テレビのドラマを観て」でもいいし、「知り合いがやっていて」でもいいし。中にはまだ「夢がはっきりしていない。」って言う人も多いでしょう。キッカケはいつ、どんなタイミングでやってくるかわかりません。大切なのは「常にドアを開けておくこと。」だと思います。これからの起こる未来に大いに期待しましょうよ。

## 『笑顔と元気』。

毎朝、校門で登校してくるみなさんに「おはようございます!」と声をかけるのを楽しみに続けています。マスク越しなので表情が分かりづらいとは思いますが、なるべくみなさんの目を見て笑顔で声をかけています。

反応は人それぞれです。中には上谷が声をかける前に「おはようございます。」と言ってくれる人もいます。わざわざ立ち止まって「おはようございます。」と言う人もいます。目を合わせることなく通り過ぎる人もいます。

とにかく「今日もよく来たね!ありがとうね。」って思いながら続けようと思っています。みんないろんな事情を抱えて生きている訳で、そんなみなさんが安心して過ごせる学校を目指します。『笑顔と元気』これからも大切にしながら、みんなでそんな学校を創っていきましょう!!

## ちょっとひと言。

毎日多くの方が校長室に身長を測りに来たり、「話をしましょうよ。」とやって来たりします。大いに結構なことです。

これに関わってみなさんに伝えたいことがあります。それは「最低限のマナーがわかっている、行動に移せる人になってほしい。」ということ。まず黙って入ってきてはいけません。(すでに何人か入っている場合に多い!)また私の方ではなく全く視線の方向が定まっていなく、まるで空気に「失礼します!」というのはおかしい。出て行く方を見ながら私にお尻を向けた状態で「失礼しました。」と出て行くのもおかしい。別に目くじらをたててうるさいことを言うつもりはありません。しかし、社会に出た時に恥ずかしい思いをしてほしくないという真剣に思っています。ってことで、これからも校長室への来室をお待ちしております。